

天台スカウト・ニュース



発行元：天台宗スカウト連合協議会 滋賀県大津市坂本4-6-2 天台宗務序内

発行日：平成19年11月1日

天台宗スカウト連合協議会の活動（平成18年度）

第14回 日本ジャンボリー in 珠洲市



平成18年8月1日から8日の日程でボーイスカウト日本連盟が主催する第14回日本ジャンボリーが石川県珠洲市「リフレッシュ村鉢ヶ崎」を会場に開催された。

本会では宗教儀礼実行委員会を組織し、8月4日～5日の日程で参加。5日9時からの全仏教スカウトによる宗教儀礼に続き、全国の天台スカウト200名が集い天台宗独自の宗教儀礼を行った。その後、参加スカウトにより『一隅を照らす』の旗を掲げ広い会場内の清掃奉仕活動をおこなった。

スカウト活動（教育）って？

今から100年前にイギリスのバーテン=パウエル卿（以下BP卿）によって始められた、「よき市民」を育てるための「青少年教育活動」のこと。BP卿によって刊行された『スカウティング・フォア・ボーイズ』という本が大きな反響を呼び、本を読んだ少年たちによる自発的な活動が全世界に広がったもので、いまでは全世界155カ国2600万人のスカウトがいます。

その目的は、本来斥候術（スカウティング）であり、相手を偵察するには「知恵」「知識」「技術」「勇気」「観察」「協同」などが必要で、それらを大自然の中で学ばせますが、そのとき人間の力が及ばない世界があることを知り、宗教の存在意義を知ることになります。

そこで、スカウト教育では、スカウトたちに「明確な信仰をもつ」ことがすすめられています。したがってスカウト運動は、多くの社会教育団体があるなかで「宗教（信仰）」をベースにした唯一の社会教育団体であるといえます。

天台宗仏教章授与第2教程講習会開催（第23期）

去る平成19年3月26日(月)から28日(水)の2泊3日、比叡山居士林を会場に第23期仏教章授与第2教程講習会を開催し、男女20人のスカウトが参加した。

この講習会は毎年居士林を会場に開催、本年で23回目となる。

この講習を修了したスカウトは3ヶ月の奉仕活動を通して教えを実践し、信仰を深めたのち日本連盟より名誉ある「仏教章（バッヂ）」が授与される。



第23期 天台宗佛教章第2教程講習会



▲開校式 幹理事長導師に法樂▼



▲オリエンテーション

▼居士林スタッフ紹介

3月26日(月)

13:30	受付
14:00	開講式
14:20	オリエンテーション
15:30	講義「伝教大師の伝記」
16:30	講義「家庭勤行」
17:40	夕座勤行
18:00	非食(夕食)
19:00	止観作法解説並びに実践
20:00	開浴(入浴)
21:00	放心(就寝)



▼講義「家庭勤行」と実習▲

をス
勤か
めわ
るト
自ら
導師



▲講義「伝教大師の伝記」

天台宗僧侶の皆様へ ～あなたも教導職です～（お願い）

天台宗スカウト連合協議会では、天台宗における青少年教育活動の一環として、加盟スカウト団を組織する住職・寺族・檀信徒が協力し、一宗当局の援助を得ながら、それぞれ自坊を中心にスカウト教育に取り組んでいます。

スカウト運動は、多くの社会教育団体があるなかで「宗教」(信仰)をベースにした唯一の社会教育団体です。それゆえ、日本仏教各宗派のほとんどが、スカウト教育を青少年教育上非常に重要視し、取り入れています。

天台宗寺院の僧侶である皆様においても地域社会における青少年教育の一環としてスカウト活動の大切さを今一度見直していただきご理解を示していただきたいお願い申し上げます。

住職や副住職がリーダーにならなくとも、寺院の境内と本堂等を活動の場に提供していただけでもかまいませんし、近隣スカウトからの依頼があるときは、礼拝の指導(教導)なども快くお引き受けいただければ幸いに存じます。

また、ボーイスカウトの日本連盟が制定する「宗教章」というものがあります。天台宗ではこの「宗教章」を修得するため、菩提寺などで仏教の基本について指導(第1教程)を受け、毎年居士林にて実施する講習会(第2教程)を受講した後3ヶ月の奉仕活動の実践を義務づけております。宗教章修得希望のスカウトから指導の依頼を受けた際も、快く引き受けさせていただきたく思います。指導細目は基本的なもので難しいものではありませんので、是非よろしくお願ひいたします。

宗教章の修得指導要領について『天台宗佛教章修得指導の手引き』にまとめさせていただきました。ご入り用の方がございましたら天台宗務庁社会課内天台宗スカウト連合協議会事務局までお問い合わせ下さい。ご寺院までご送付いたします。是非ともご一読いただきまして天台スカウト活動へのご理解と



早朝の鍊成▲



▲心静かに写経

3月27日(火)

5:00	覚心(起床)・洗面
5:15	止観
	朝座勤行
6:30	浄土院参拝
	練成
7:30	作務(清掃)
8:00	小食(朝食)
9:00	写経
11:00	講義 「天台宗について・天台宗の教義」
12:00	正食(昼食)
13:00	諸堂巡拝並び講義「仏壇の莊厳」
16:00	講義実習 「仏歌による勤行・仏教讃歌」
17:40	夕座勤行
18:00	非食(夕食)
18:40	回峯行の諸注意
19:00	開浴(入浴)
20:00	放心(就寝)



▲作務
(清掃) ▶



▲伝教大師祖廟淨土院を参拝



▲凛とした空気の中で止観

佛教章って何？

ボーイスカウトの活動は信仰をベースとした活動であります。ボーイスカウトの日本連盟では教育規程のなかで明確な信仰をもつことを奨励して、5つの宗教章を規定しています。佛教章はその宗教章のひとつです。他に、キリスト教章、神道章、金光教章、世界救世教章が規定されています。

宗教章が与えられるには、単に知識や技術の習得のみならず、信仰に基づき、地域社会のために奉仕し、また、自分の生活の中に教えをどのように実践しているかが求められます。いわば自分自身の心の訓練に対する褒章で、人格形成が目的とされているものです。

天台宗ではこの「宗教章」を修得するため、菩提寺などで仏教の基本について指導(第1教程)



▲回峯行を体験▼



3月28日(水)

2:00	覚心(起床)・洗面
2:30	回峯行出発 居士林帰着後入浴、作務(清掃)
	感想文
10:30	閉講式・荷物整理
11:30	昼食
12:00	解散



▲宗務庁で朝食



▶ 会場内随所に小旗が立てられた



▲ 会場にて



▼仲間と共に“ピース”

第14回 日本ジャンボリー ～ in 珠洲市 ～



社会部長を導師に法要



▼参加スカウトによる献灯(下)と献花(上)▲



▼ブラスバンド隊による演奏



第255世渡辺惠心天台座主猊下 御染筆による大旗が天高くそびえる

お知らせ

第 24 期天台宗佛教章第 2 教程講習會開催

平成 20 年 3 月 26 日(水)から 3 月 28 日(金)

於：比叡山延暦寺西塔居士林

參加資格

1. 登録完了のボーイ 1 級以上・ベンチャー・ローバースカウト
ガールはレンジャー以上のスカウト
 2. 次の 4 項のうち一つ以上をみたすもの
 - (1)天台宗の教えに篤い信仰の心をもつスカウト
 - (2)家の宗派が天台宗であるスカウト
 - (3)天台宗寺院が育成する団に所属するスカウト
 - (4)天台宗僧侶の指導を受けたスカウト
 3. 第 1 教程修了者（ガールもこれに準ずる）

※平成20年1月下旬から2月初旬天台各団宛に

ご案内致します。

平成一八年度 天台宗スカウト連合協議会事業報告	
平成一八年	四月二四日
四月二四日	第一回 仏教スカウト連絡協議会定例理事会 並びに 第一回 仏教ガールスカウト連絡委員会
四月二七日	会場 立正佼成会 第一回 参会館
定例理事会	会場 天台宗務所
六月一九日	第一四回 日本ジヤンボリー会場下見
主催 仏教スカウト連絡協議会	会場 石川県珠洲市「りふれしづく村 鉢ヶ崎」
六月二六日	第二回 仏教スカウト連絡協議会定例理事会
七月八日	会場 立正佼成会 第一回 参会館
八月四日	第一四回 日本ジヤンボリー実行委員会
八月五日	会場 天台宗務所
八月六日	第一四回 日本ジヤンボリー宗教儀礼
八月八日	会場 石川県珠洲市「りふれしづく村 鉢ヶ崎」
一月八日	第三回 仏教スカウト連絡協議会定例理事会
三月二六日	会場 センチユリーハイアツト東京
平成一九年	平成一九年
一月二十五日	第二三期仏教章第二教程講習会準備会
会場 天台宗務所	会場 天台宗務所
三月九日	第四回 仏教スカウト連絡協議会定例理事会
会場 立正佼成会 第一回 参会館	会場 立正佼成会 第一回 参会館
三月二六日	第二三期仏教章第二教程講習会
会場 比叡山 西塔 居士林	会場 比叡山 西塔 居士林
四月一日	四月一日
三月三〇日	第六回 天台青年スカウトシンボジウム
会場 長野県	会場 長野県
四月一日	国立信州高速青少年自然の家